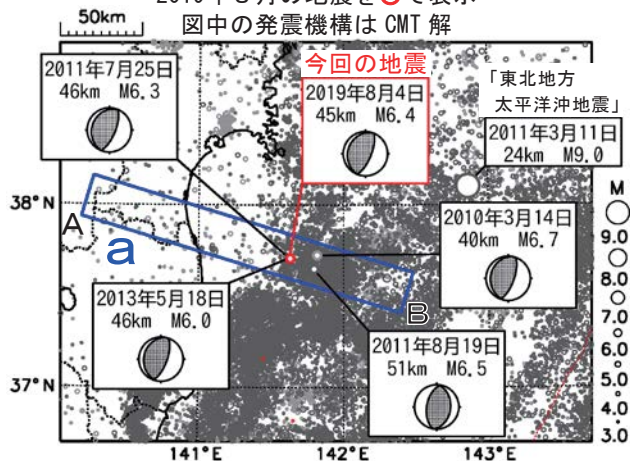


# 8月4日 福島県沖の地震

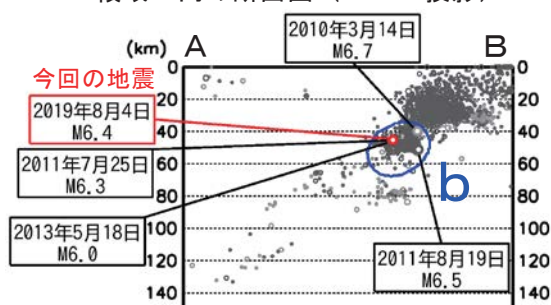
## 震央分布図

(1997年10月1日～2019年8月4日、  
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ )

2011年3月10日以前の地震を○、  
2011年3月11日以降の地震を●、  
2019年8月の地震を○で表示  
図中の発震機構はCMT解



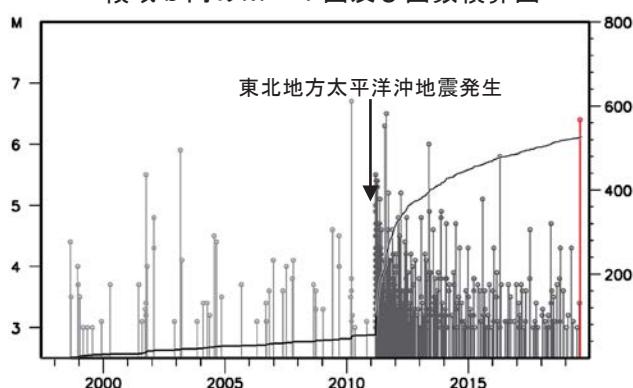
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



2019年8月4日19時23分に福島県沖の深さ45kmでM6.4の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷者1人の被害が生じた (8月4日22時00分現在、総務省消防庁による)。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2011年7月25日にM6.3の地震 (最大震度5弱) が発生するなど、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」と記す。) の発生以降、地震活動が活発化し、M5.0を超える地震がしばしば発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

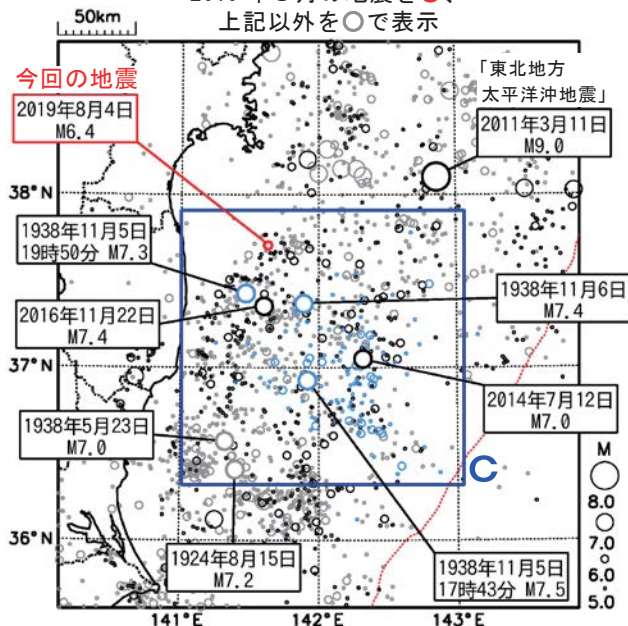


1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震 (最大震度5) が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、同日19時50分にはM7.3の地震、翌日11月6日にはM7.4の地震が相次いで発生するなど、福島県沖で地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回の地震により津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

## 震央分布図

(1922年1月1日～2019年8月4日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )

1938年11月5日～11月30日に発生した地震を○、  
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を○、  
2019年8月の地震を○、  
上記以外を○で表示



領域 c 内の M-T 図

